

テレビドラマ「おっさんずラブ-in the sky-」に Peach が撮影協力 ～Twitter 世界トレンド No.1 になった人気ドラマの新たな舞台に！～

- ・ 「おっさんずラブ」の新たな舞台は、Peach がモデルの航空会社「天空ピーチエアライン」
- ・ ドラマの“恋をするのに年齢も性別も関係ない!”という「人間愛」のテーマと Peach の企業理念にある「人間愛を育む」というそれぞれの価値観に互いが共感し協力が実現
- ・ Peach の実機を使用した撮影を予定
- ・ 「OSSAN'S LOVE JET」の運航や番組オリジナルグッズの販売を予定

Peach Aviation 株式会社(以下:Peach、代表取締役 CEO:井上 慎一)は、株式会社テレビ朝日(以下:テレビ朝日、代表取締役社長・COO:亀山 慶二)の連続ドラマ「おっさんずラブ -in the sky-」の撮影に協力いたします。ドラマは、2019年11月2日(土)23:15より、テレビ朝日系列全国ネットで放送されます。



「おっさんずラブ」は2016年に単発ドラマで人気を博し、2018年に連続ドラマ化されました。その最終回の放送日には「おっさんずラブ」が Twitter の世界トレンド第1位となり、同年の新語・流行語大賞トップ10にも輝いた話題のドラマです。現在公開中の映画「劇場版おっさんずラブ ～LOVE or DEAD～」も国内はもとより、アジアを中心に海外でも大ヒットしています。

11月2日(土)から放送を開始する同連続ドラマの第2弾「おっさんずラブ-in the sky-」では、Peach をモデルにした架空の航空会社「天空ピーチエアライン」を舞台に、様々な人間模様が描かれていきます。

Peach では、客室乗務員、パイロット、整備士の働くシーンなど航空会社のリアリティを表現できるよう、「おっさんずラブ -in the sky-」の台本の一部を監修するほか、Peach の実機を使用した臨場感あふれるシーンの撮影に全面協力いたします。

「おっさんずラブ」は、“人を好きになるとはどういうことなのか”という「人間愛」をテーマに、“恋をするのに年齢も性別も関係ない!”というストーリーを描いてきたドラマです。Peach では24の国や地域の出身者をはじめ、多種多様なバックグラウンドをもつ社員が活躍し、「ヒト・モノ・コトの交流を深めるアジアのかけ橋となり、人間愛を育むエアラインとなる」という企業理念を掲げており、それぞれの価値観に互いが深く共感し合い、今回のドラマの撮影協力が実現しました。

なお、ドラマの放送期間中、Peach の飛行機(1機)の前方付近に「天空ピーチエアライン」のロゴを施した、特別機「OSSAN'S LOVE JET」を運航するほか、番組オリジナルグッズの販売なども予定しています。

同ドラマシリーズは日本だけではなく、Peachの就航地である台湾・香港・韓国でも配信・放送され、海外でも人気を博しました。今回の「おっさんずラブ-in the sky-」も台湾・香港・韓国で配信・放送される予定です。Peachでは、今回の「おっさんずラブ -in the sky-」への撮影協力を通じて、日本とアジアがより身近な存在になり、多様性のある社会が実現することを期待しています

<ドラマ概要>

タイトル	「おっさんずラブ-in the sky-」
放送日時	テレビ朝日系列全国ネット 2019年11月2日スタート 毎週(土)よる11時15分～

Tenku Peach Airlines 

TPA

特別機「OSSAN'S LOVE JET」に掲出する予定のロゴ

[Peach について\(www.flypeach.com\)](http://www.flypeach.com)

Peach は、2012 年 3 月に関西空港を拠点として運航を開始しました。現在では関西空港に加え、新千歳空港、仙台空港、那覇空港を拠点空港とし、28 機の機材で、国内線 18 路線と国際線 17 路線に就航しています。1 日あたりの運航便数は約 120 便で、毎日 18,000 人以上のお客様にご利用いただいています。2019 年 10 月 27 日(日)より、Peach は成田空港を拠点空港とするバニラエアと統合し、アジアのリーディング LCC を目指します。